

夏季特別寄稿

【化粧品OEMメーカーとして50年超の実績】

私たちは1971年設立、化粧品企画・開発から製造までをトータルで手がけるOEMメーカーです。50年を超える経験と実績、膨大な試作で培った技術力、企画から研究開発、製造、品質管理に至るまでのコンサルタント機能やフレキシビリティ、提案力が当社の強みとなっています。また、製造拠点をある福島工場は化粧品GMP（ISO22716）の認証工場であり、衛生管理や品質管理を徹底、「丁寧なモノづくり」で顧客のニーズに応えています。現在、OEMとして約20社と取引、年間1千万個以上を生産しています。

【クリーンビューティーの定義とは？】

今回のテーマであるクリーンビューティーですが、一般に周知されているクリーンビューティーは身体や地球環境に配慮し、サステナブルな視点で作られた化粧品という意味で使われています。具体的には環境に影響のある成分が未配合であること、植物由来成分を使ったヴィーガンコスメや動物実験を行わないクルエ

例えば、「クルエルティフリー」については、2013年3月11日以降の動物実験が未実施であることを確認しているかどうか。一方で、クリーンビューティーの考え方やつながり、卵殻膜、牛乳など、動物由来の成分が未配合であること、現段階でクリーンビューティー自体の定義は定まっています。

高い関心を持つようになり、また原料の製造工程及び製品の製造工程において、動物由来成分を使用していないかどうか、このほか、天然由来成分などについても、自社定義を設けてクリーンビューティーの開発に取り組みたい。

また、原料の製造工程及び製品の製造工程において、動物由来成分を使用していないかどうか、このほか、天然由来成分などについても、自社定義を設けてクリーンビューティーの開発に取り組みたい。

また、原料の製造工程及び製品の製造工程において、動物由来成分を使用していないかどうか、このほか、天然由来成分などについても、自社定義を設けてクリーンビューティーの開発に取り組みたい。

また、原料の製造工程及び製品の製造工程において、動物由来成分を使用していないかどうか、このほか、天然由来成分などについても、自社定義を設けてクリーンビューティーの開発に取り組みたい。

「処方でつくる」クリーンビューティーの未来

—50年超の実績と独自の定義が支える処方開発—

ジャパンビューティプロダクツ第一事業部企画営業課係長 谷澤 万美子



谷澤 万美子氏

【サステナブル・シフトが加速—化粧品業界でも広がるクリーンビューティーの取り組み】

【15年超の蓄積！クリーンビューティー開発を支える「経験と知見」】

また、このような処方開発に至る前段階として、企業

また、このような処方開発に至る前段階として、企業

また、このような処方開発に至る前段階として、企業



また、原料の製造工程及び製品の製造工程において、動物由来成分を使用していないかどうか、このほか、天然由来成分などについても、自社定義を設けてクリーンビューティーの開発に取り組みたい。

また、原料の製造工程及び製品の製造工程において、動物由来成分を使用していないかどうか、このほか、天然由来成分などについても、自社定義を設けてクリーンビューティーの開発に取り組みたい。

また、原料の製造工程及び製品の製造工程において、動物由来成分を使用していないかどうか、このほか、天然由来成分などについても、自社定義を設けてクリーンビューティーの開発に取り組みたい。

また、原料の製造工程及び製品の製造工程において、動物由来成分を使用していないかどうか、このほか、天然由来成分などについても、自社定義を設けてクリーンビューティーの開発に取り組みたい。

(おわり)
原文のまま